

様式第18号(第17条関係)

① 少量危険物貯蔵廃止届出書
指定可燃物取扱い

				② 年 月 日
吉川松伏消防組合消防本部 消防長				
届出者 住所 氏名 電話				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	④		
	名称			
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	1日最大取扱い数量
			⑤	
貯蔵又は取扱い届出年月日	⑥ 年 月 日			
廃止年月日	⑦ 年 月 日			
廃止理由	⑧			
※ 受付欄			※ 経過欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄には、記入しないこと。

【少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書記入要領】

- ① 「少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書」欄は、該当しない部分を二重線で消すこと。
- ② 「届出日」欄は、届出書提出日を記入する。
- ③ 「届出者」欄は、少量危険物・指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱う者の住所・氏名・電話番号を記入し、届出者が法人の場合は、事業所の所在地・名称・電話番号、代表者の職・氏名を記入する。
- ④ 「貯蔵又は取扱いの場所」欄は、届出している場所の所在地及び名称を記入する。
- ⑤ 「類、品名及び最大数量」欄は、届出している類、品名及び最大数量を記入する。
- ⑥ 「貯蔵又は取扱い届出年月日」欄は、廃止する少量危険物及び指定可燃物の届出年月日を記入する。
- ⑦ 「廃止年月日」欄は、廃止する年月日を記入する。
- ⑧ 「廃止理由」欄は、廃止に至った理由及び方法等を記入する。
例) 老朽化により廃棄処分するため(設備はすべて撤去)
業務を縮小するため(柵は撤去し、ためますは埋め戻す)

* 書類は、正副2部作成すること。

* 書類には、廃止後の解体等の計画書等、必要書類を添付すること。